

第2回学習会「学び舎」を開催しました!

6月27日(火)に支部学習会「学び舎」の第2弾が開催されました。今回は 先生を講師に招き、合唱指導について教えていただきました。

小学校から中学校の教諭と講師を合わせて26名の参加があり、明るい雰囲気の中で、学習することができました。合唱コンの曲選びから、教室でできる合唱指導や心を開く環境作りのポイントなど幅広くお話を伺うことができました。



安心して歌える環境づくり「あなたの音ってなんですか？」のシーン

「安心して歌えるのは先生の醸し出す温かい雰囲気のおかげですね。」



リズムを工夫しています。さすが先生!

「翼をください」のパート練習



ソプラノ 高音が響いています。



テノール 男性の低音も美しい!



アルト 音が安定しています!

その後

最初は離れたところで歌い、だんだんと近づいてきます。いきなり近づいて歌うとつられてしまいます・・・

立ち膝で歌うと腹式呼吸が意識されるというアドバイスもありました。



最初のリズム遊びなどはすぐに現場で行えそうなものばかりで、特にしりとり活動は来週の音楽の時間に行いたいと思います。

～参加者の感想～ (一部抜粋)

譜面に工夫を加え、児童に渡す時に私の思いが(指導の面)伝わるようにして渡したいと心から思い、頑張りたいと改めて思いました。

とても良い勉強になりました。担任を持つようになったら合唱(クラスや学年)に力を入れていきたいと感じました。子どもたちが心から楽しめる合唱をつくるための知識や技術が学べました。

経験年数の豊富な自分がこの学び舎に参加してもよいのか?と思いましたが、初めての音楽主任ということで薫にもすがる思いで参加しました。結果・・参加して良かったです。また機会があったら参加してみたいです。

子どもたちは小学生でも中学生でも上手にできた時はシールをあげる等のひと工夫でとてもやる気になるのだと改めて思いました。普段自分がやっていることを、先生が話して下さることを通して「こんな意味があるんだ」と理論づけて聞き、納得することができました。

「つま先立ちからゆっくりおろして紙一枚あけて正しい姿勢に」「楽譜はできるだけ(自分が使う)キーワードを書き込み渡す」「歌詞を覚えればOKではなく最後まで楽譜を見る」「前奏の3拍目に息を吸って4拍目に口を「い」の形にすると音がしっかり出せる」など新しいコツを得ることができました。

専門でなければ知り得ない事項を知ることができとても学びの多い機会となりました。今回の学び舎において学んだ合唱練習への取り組みを是非とも実行してみたいと思います。

今回の学び舎で先生の明るく温かみのある中でしっかりとした合唱指導を学ぶことができました。自分でも学級でとりくめそうなものばかりでした。今年の合唱コンクールが楽しみになりました。

参加者全員の感想を載せたいところですが、紙面の関係上、一部の方のみのご紹介とさせていただきます。音楽を専門としている先生やベテランの先生方にも、若手から音楽をあまり指導していない先生方にもわかりやすく、すぐに実践できるような内容だったと思います。この学習を多くの子どもたちに還元していただけたらと思います。お忙しい中参加して下さった先生方、また、講師の先生にこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

平成24年度 研究助成金交付校決定

教弘事業のひとつである「研究助成事業」の一環として、今年度も安房で9校が助成金交付を受けられることとなりました。児童生徒の学習力向上のために役立てていただきたいと思います。

館山市立第二中学校	館山市立館山小学校	館山市立九重小学校
鴨川市立安房東中学校	鴨川市立江見小学校	南房総市立千倉中学校
南房総市立白浜小学校	南房総市立和田小学校	鋸南町立勝山小学校

教弘とは
正式名称は(財)日本教育公務員弘済会千葉支部と言います。教育の振興と教職員の福祉に寄与することを目的に事業を推進しています。
具体的には①奨学事業②研究助成事業③教育文化事業④福利厚生事業⑤共済事業(提携保険事業)です。

詳しくは日教弘ホームページ <http://www.nikkyoko.or.jp/> をご覧ください。
また、日教弘ライフサポート倶楽部 <http://www.nikkyoko.net/index.html> をご覧いただくとお得な情報が得られます。ぜひのぞいてみてください。
(例:引越サービス10%~20%割引など)